

2024年11月14日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。
- 当組合では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、経営理念である「信頼・貢献・挑戦」を全ての役職員が共有し、お客様一人ひとりの一生涯を通じた安定的な資産形成の実現を目指した伴走者となるための取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

東美濃農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な金融商品、サービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3)】

- お客さまへ提供する金融商品は、安定した運用をいただくため、長期投資を前提とした商品に限定し、特定の投資運用会社に偏ることなく、お客さまの資産形成に資することを目的に選定します。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2023年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	5 (前年度末：8)
株式型	4 (前年度末：6)	5 (前年度末：7)
REIT型	1 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	8 (前年度末：11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

セレクトファンドの主な選定基準は以下のとおりです。

1. 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること
2. 過去の運用実績が相対的に良好であること
3. 過去の運用成績の再現性が認められること
4. 手数料が良心的な水準であること
5. これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

I.取組状況

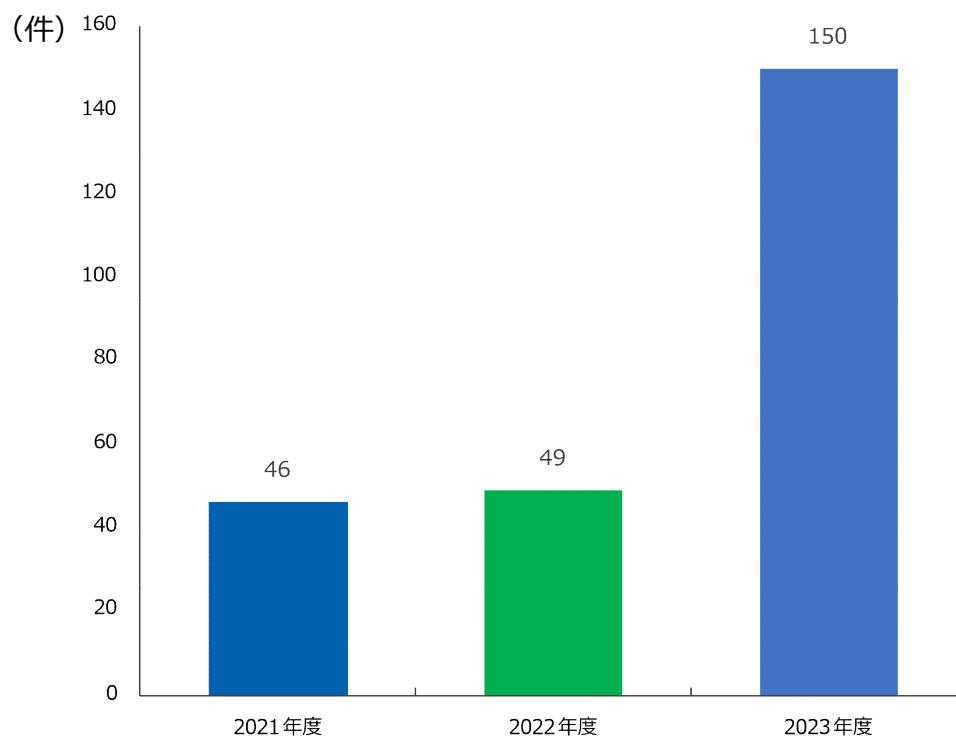
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

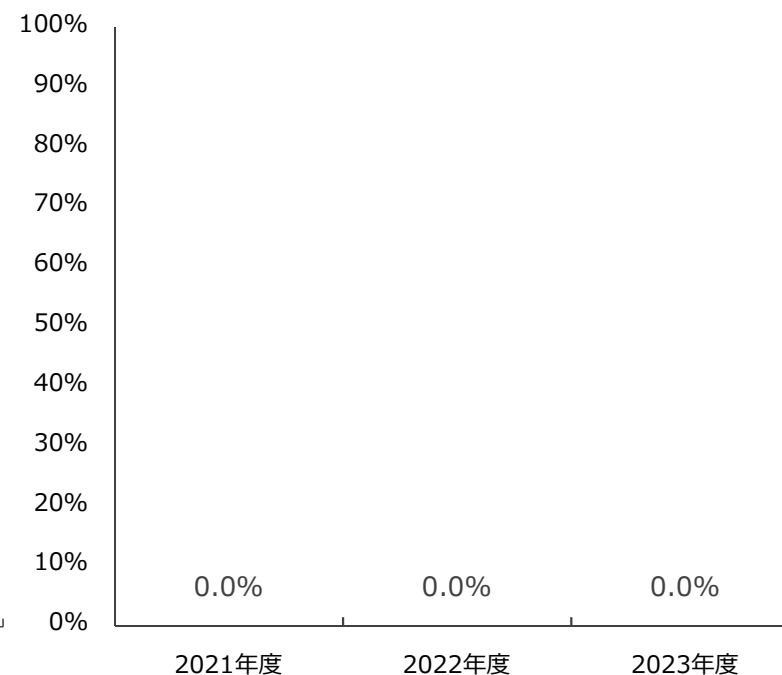
(1) 信用の事業活動

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ライフプランやリスク許容度を確認させていただいたうえで、ふさわしい商品提案を行なった結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

(1) 信用の事業活動

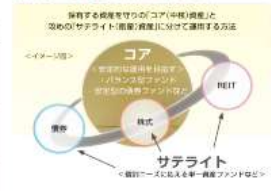
- 金融商品のお申込に際しては、お客さまにご負担いただく手数料について、十分にご理解いただいたうえで投資判断いただけるよう、分かりやすくご説明するように取り組んでまいります。
- お客さまに提供する金融商品・サービスに関する重要な情報を簡潔に記載し、分かりやすい情報提供を行なうために「重要情報シート」を活用しております。

JAバンクセレクトファンドマップ



●重要情報は、お申込前にお読みください。●重要情報に特約期間、約定日付が記載されています。●401Nの運用は、投資客が選定した運用方針に基づき、運用方針に基づき運用されています。●重要情報は、お申込前にお読みください。●重要情報に特約期間、約定日付が記載されています。●401Nの運用は、投資客が選定した運用方針に基づき、運用方針に基づき運用されています。●重要情報は、お申込前にお読みください。●重要情報に特約期間、約定日付が記載されています。●401Nの運用は、投資客が選定した運用方針に基づき、運用方針に基づき運用されています。

コア・サテライト戦略について



JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、**JAバンクが独自の基準で**長期投資に適した投資商品を厳選しました。

- 1 風評投資** 風評投資を前提とした投資商品であること
- 2 手数料** 手数料が優遇の水準であること
- 3 運用実績** 過去の運用実績が概率的に良好であること
- 4 採索性** 資産形成には、適宜に追加金を投入する投資商品ではないこと
- 5 運用体制** 運用体制について、外部機関の調査を行っていること

お客さまの長期投資にとって最高の提案を口説いて、投資商品を厳選してまいります。

投資信託協会の「交付日算書」の記載、お申し込みは
東亜農業協同組合 登録金融機関
東海財務局(登金)第157号

一定の投資目的を有する投資客が「重要情報シート」(全数開示事項)

1. 投資信託の基本情報 (投資信託が対象に金融商品の種類 (又は銘柄の名称) を示すまで)	
投資信託	後援投資信託組合
投資信託番号	後援投資信託 (後援) 第157号
投資信託名	コア
投資信託の概要を記載したウェブページ	https://www.jabank.co.jp/plan/157/

2. 投資信託の概要 (投資信託が対象に金融商品の種類 (又は銘柄の名称) を示すまで)		
基金 (投資信託名)	○	野倉 (投資信託あり)
国内株式	○	外国株式
外国株式	○	外国債券
外国債券 (北米債)	○	新興国債
ファンドタイプ	○	ETF、ETN
商品 (投資信託名)	○	その他の上場商品
この投資信託の基準		DeCa

3. 商品ラインナップの考え方 (商品線別のコンセプトや特徴は別紙のとおりです)

「コア」は、幅広い「投資」に関する「投資」を行うことを目的として、お客さまにとっての「投資」を支援し、一定のリスクに耐えながら「JAバンク」セレクトファンド (または投資信託) を運用してまいります。また、お客さまの「投資」を支援し、一定のリスクに耐えながら「JAバンク」セレクトファンド (または投資信託) を運用してまいります。また、お客さまの「投資」を支援し、一定のリスクに耐えながら「JAバンク」セレクトファンド (または投資信託) を運用してまいります。

4. 問い合わせ先

投資信託協会の登録窓口	0573-78-0125
加入投資信託の登録窓口	お問い合わせ
投資信託協会の登録窓口	0570016011 0570425 (※平日)

I .取組状況

3 利益相反の適切な管理【原則3本文および(注)】

お客様の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づく利益相反管理統括部所による定期的な検証により、利益相反の管理を行ないます。

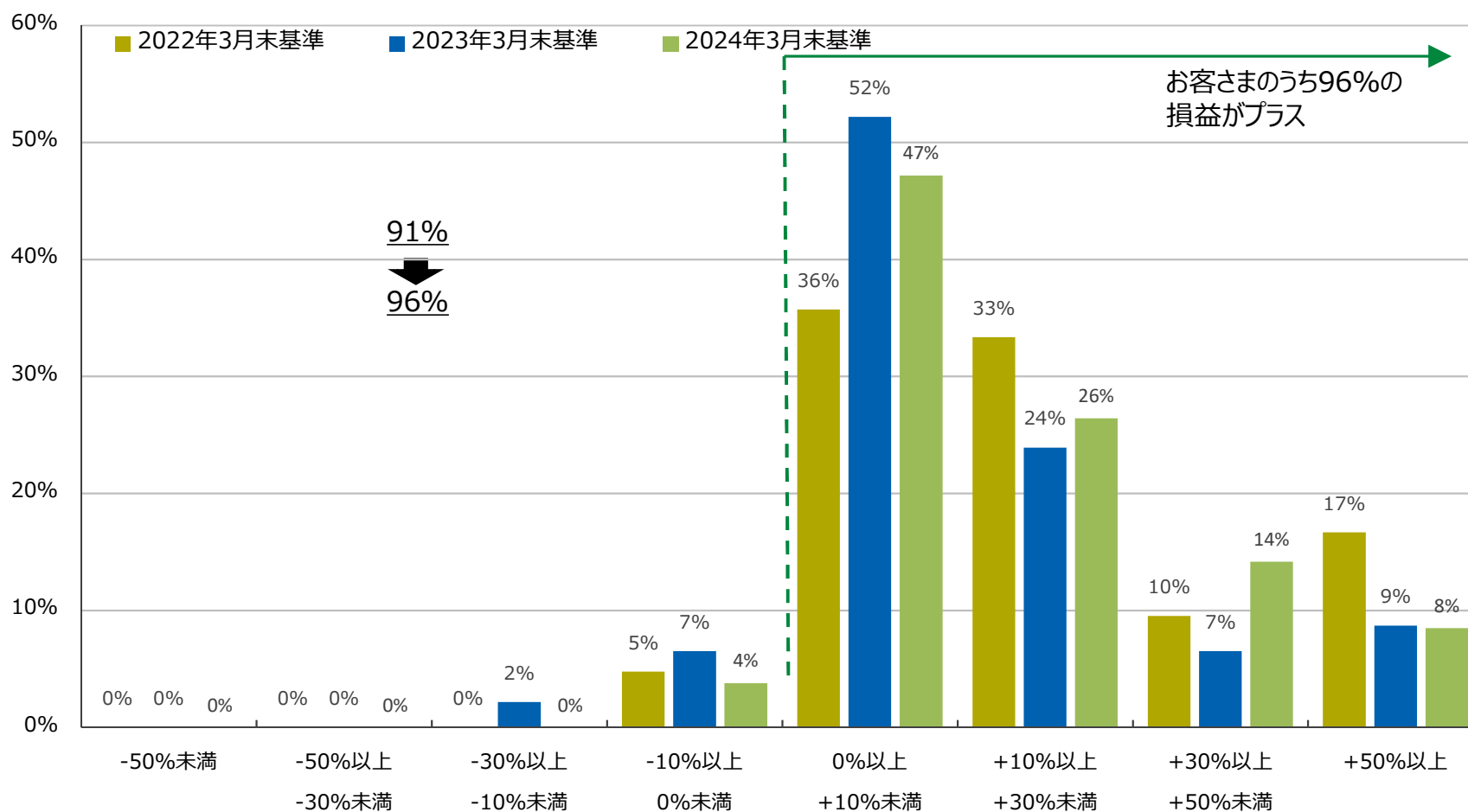
4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築【原則2本文および(注)、原則6(注5)原則7本文および(注)】

お客様の信頼を獲得し、満足していただける金融商品・サービスが提供できるよう、職業倫理の醸成や専門知識の習得など、コンサルティング機能強化のため継続・定期的な研修等による人材育成に取り組んでおります。具体的にはFP資格や資産形成アドバイザー等の資格取得を推奨し、資格取得支援として受験料の助成、通信教育講座の受講料助成など、お客様の立場に立った提案や情報提供を行なうための研修体系を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の96%のお客さまの損益がプラスとなりました。

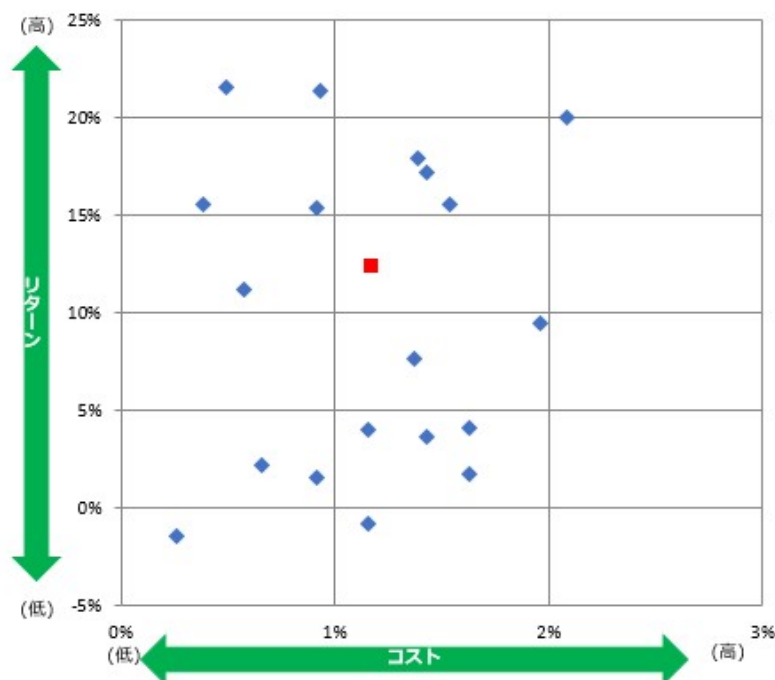


Ⅱ.比較可能な共通K P I

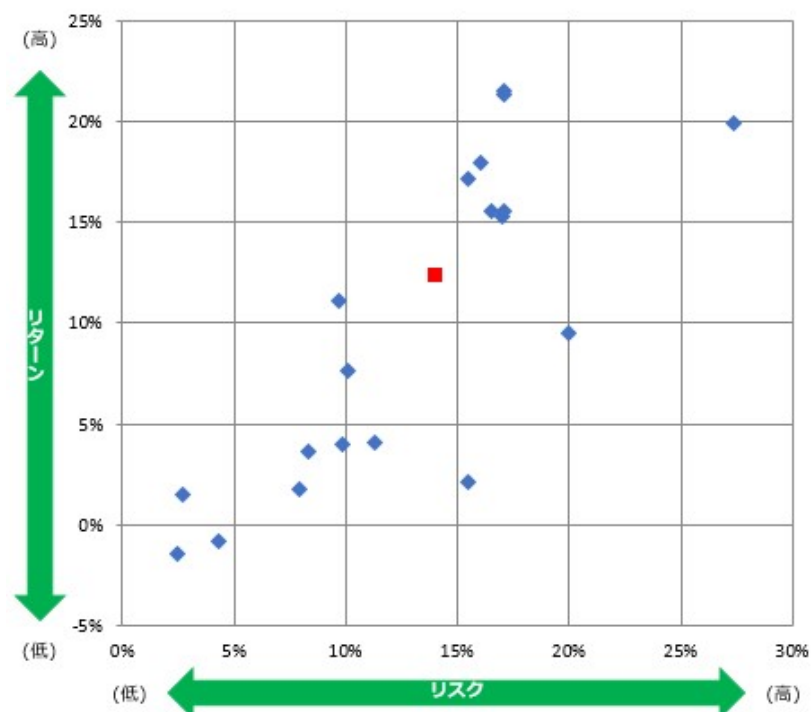
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.17%、平均リスク14.03%に対して、平均リターンは12.38%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

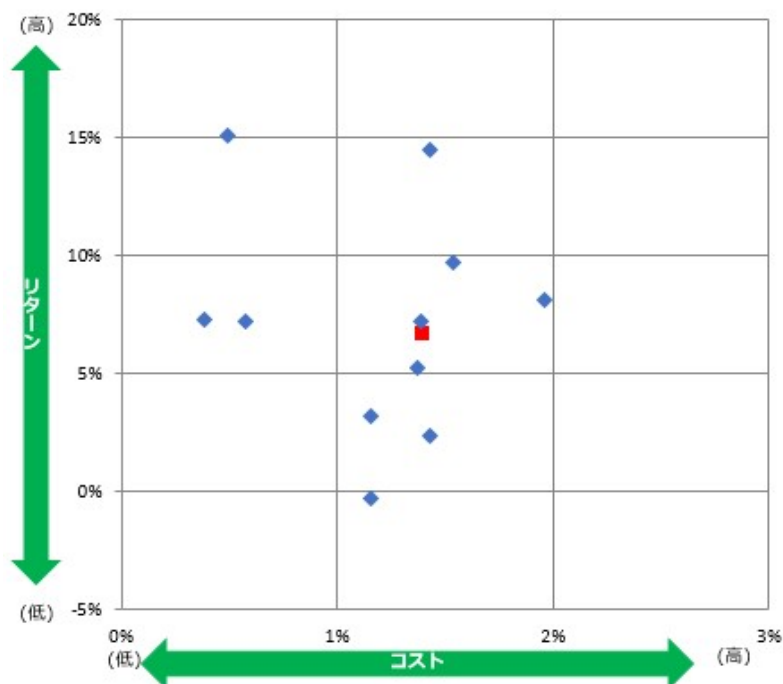
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

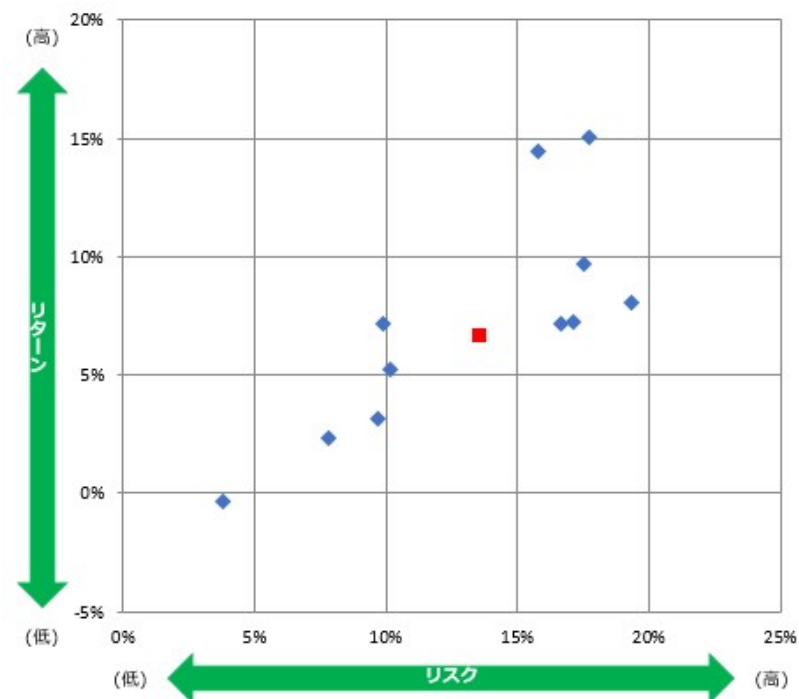
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.39%、平均リスク13.56%に対して、平均リターンは6.66%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



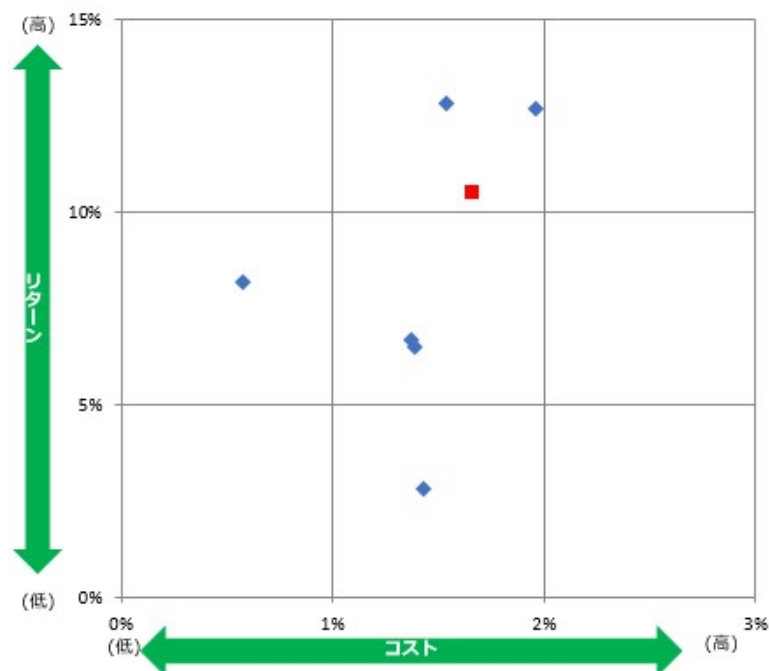
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

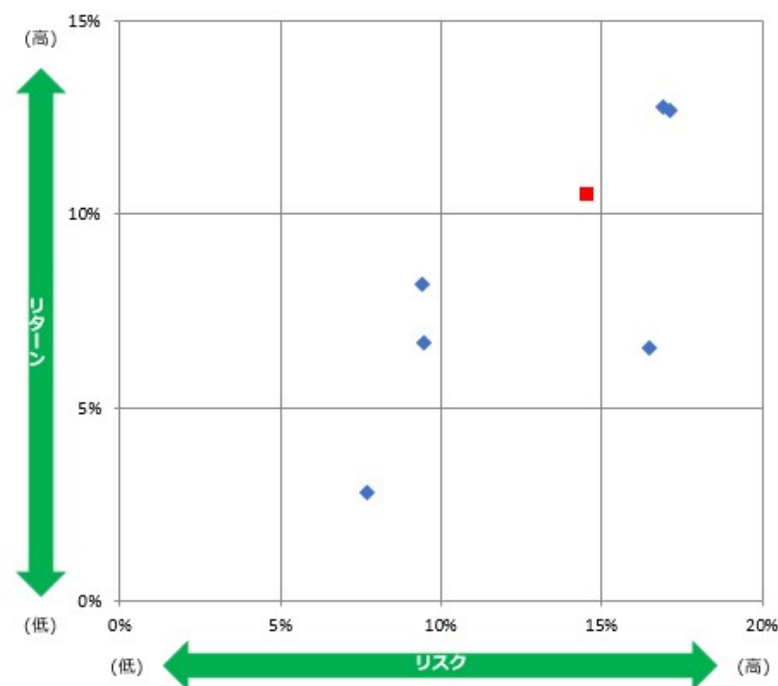
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.66%、平均リスク14.55%に対して、平均リターンは10.51%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
6	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
8	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
9	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
10	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
11	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
12	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
13	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.95%	16.04%	1.39%
14	ペイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
15	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
16	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
17	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
18	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
19	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.38%	14.03%	1.17%

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
7	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
8	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
9	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
10	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.66%	13.56%	1.39%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
5	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
6	N Z A M日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.51%	14.55%	1.66%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は6本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。